

2019/8/8

豚コレラ対策防御柵設置費、国と三重県で全額負担へ

いなべ市内で豚コレラの発生が確認されたことを受け、県は7日の県議会環境生活常任委員会(8人、谷川孝栄委員長(自民党))で、防御柵の設置費を県と国で全額負担する方針を明らかにした。農家の負担なく設置できるようにする。助成は今月中の開始を目指す。

県は豚コレラが発生した、いなべ市の養豚農家への支援策も示した。農家が金融機関から融資を受ける際、利子を補給し、保証料を無償化。経営再開に向けた準備では国の資金を無利子で借りられるようにする。

伊勢新聞ネット版より抜粋